



**株K&Kが事業所移転
川内港の利活用に期待**

10月25日(火)、市役所本庁で、(株)K&Kの事業所移転に伴う立地協定調印式がありました。同社は国内で使用された農業機械や家電製品、衣類などをアジア向けに輸出・販売しています。今回、入来町にある事業所を水引町に移転することで、川内港を活用した事業拡大が期待されます。



**入来
30年間に及ぶボランティア活動
社会参加章を受章**

入来町の清色婦人ボランティアグループが、内閣府から平成23年度社会参加章を受章し、その伝達式が10月26日(水)、県庁で行われました。これは、同グループが取り組む高齢者への「愛の手作り弁当」の配布や災害発生時の募金活動など多岐にわたるボランティア活動が評価されたものです。



**入来
大盛況!! 地域と連携
新企画 清修館市場開催**

10月29日(土)、川薩清修館高校で、清修館市場が開催されました。当日は、21の地元企業・団体の出店や、県内高校生が製造・加工した商品の販売がありました。そのほか、岩手・宮城・福島県の高校生が製造した東北地方復興支援商品の仕入れ販売などもあり、多くの買い物客でにぎわいました。



市内各地から

まちの話題

色とりどりの菊の花が
道行く人の目を楽しませます
(祁答院町下手)

平成23年11月9日撮影



韓国定期コンテナ航路
目標の1万TEU達成!

川内港における韓国釜山港との定期コンテナ航路の年間取扱量が1万TEU(1TEU=20フィートコンテナ1個分)を達成。これを記念して、11月8日(火)、同港で記念セレモニーがありました。式の中で向原翼副市長は「東アジアに近い地理的優位性を生かし、さらなる港湾振興を図りたい」と話しました。



秋の市街地を彩る
4500人の踊り連

11月6日(日)、市中心部の国道3号で、薩摩川内はんやまつりがありました。総踊りには市内外から64団体約4,500人が参加。「正調川内はんや節」・「新民謡川内はんや」などに合わせ、「ヨイサー!ヨイサー!」と掛け声を上げながら約2時間練り歩き、沿道の観客を楽しませました。

特認校制度(小規模校入学特別認可制度)とは、一定の条件のもと、通学区域外の小学校(小規模校)へ特別に入学を認める制度です。
豊かな自然環境を生かした体験活動や少人数での授業、上級生から下級生までの親密な交流など、小規模校の良さを体験してみませんか。
学校見学や体験入学もできます。事前に、各学校へ連絡してください。

- ① 市内に居住し、平成24年4月1日現在で小学校1〜6年生の児童
- ② 1年間の通学が可能なこと
- ③ 原則として自力通学できる児童で、片道の通学時間がおおむね1時間以内であること
- ④ 児童が正規の通学区域を越えて通学することから、登下校における安全の確保、PTA活動への協力、そのほか学校の指導などへの協力が可能な方



田植え体験(吉川小)



田植え体験(山田小)



芋掘り体験(藤川小)

川内地域特認校
吉川小学校(3学級18人)
城上町708011
☎(30)2393
西方小学校(3学級15人)
西方町333111
☎(28)0009
*西方小は肥薩おれんじ鉄道での通学が条件となります。

東郷地域特認校
山田小学校(3学級16人)
東郷町山田3409
☎(42)4001
藤川小学校(3学級13人)
東郷町藤川916
☎(42)0900



おれんじ鉄道での下校の様子(西方小)



藤本滝の自然探検(藤本小)

樋脇地域特認校
藤本小学校(3学級9人)
樋脇町市比野9940
☎(38)0035

特認校	特認校生を送り出せる学校
吉川小学校	川内地域の小学校
西方小学校	川内地域の肥薩おれんじ鉄道沿線およびJR隈之城駅周辺の小学校を原則
藤本小学校	樋脇・市比野・平佐西・川内・隈之城・永利小を原則
山田小学校 藤川小学校	東郷・亀山・可愛・育英小を原則

申込期間と 申込・問合先
○ 申込期間 平成24年1月11日(水)〜31日(火)
○ 申込方法 必ず事前に問い合わせの上、申込期間内に、保護者と児童同伴で、申込先にお越しください。
* 印鑑をお持ちください。
○ 申込・問合先 本庁学校教育課
☎(23)5111 (内線5312)
* 各学校の児童数は平成23年11月1日現在の数です。